

【令和6年9月能登豪雨災害支援】

ふるさと納税代理受付総額11,275,310円の寄附が集まりました

利府町では能登豪雨の災害支援のため、輪島市、能登町のふるさと納税の代理寄附受付を行いました。下記金額について、それぞれ3月末に両自治体へ送金予定です。報道機関の皆さまにおかれましては、本取組みについて広く情報発信くださいますようお願いいたします。

受付期間：9月24日～12月31日

被災自治体	受付額	利府町との関係
輪島市	5,802,610 円	東日本大震災の際、震災被害に対する寄附をいただきました。令和6年能登半島地震の際も本町にて災害支援代理寄付を行い、全国の皆様からの支援をお届けいたしました。
能登町	5,472,700 円	令和6年能登半島地震の際、本町からトイレカー2台と住家被害調査職員2名を派遣し、ふるさと納税災害支援の代理寄付を受け付けました。

【代理寄附とは】

被災していない自治体が被災自治体に代わってふるさと納税の寄附を受け付け、被災自治体へ寄附金を送付する制度です。代理寄附を受け付けた自治体が、被災自治体に代わって事務作業を負担するため、被災自治体は災害復旧対応に注力することができます。